大会名称: **令和元年度**
第４９回関東中学校バスケットボール大会

開催場所: **深谷ビッグタートル　FAコート**

試合区分: **No. 135 女子　　準決勝**　　コミッショナー: **酒田 真一郎　後藤 央**

期　　日: **2019(R01)年8月8日 (木)**　　主審: **星野　由貴**

開始時間: **10:55**　　副審: **五十嵐 菜美　小澤　朋克**

終了時間: **12:10**

陽南	○ 77	17 -1st- 8 19 -2nd- 9 21 -3rd- 13 20 -4th- 4 -OT1- -OT2- -OT3-	● 34	昭和学院
（栃木）				（千葉）

NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	呼子 真洸	28	0	9	10	2	4	*	大城 なみえ	2	0	1	0	4
5	*	高橋 梨奈	9	2	1	1	3	5	*	坂口 歌梨	3	1	0	0	1
6	*	富澤 玲奈	10	0	3	4	1	6	*	野本 朱莉	5	0	1	3	0
7	*	太田 愛	10	0	5	0	2	7	*	小松崎 萌愛	4	0	2	0	1
8		高橋 美紗貴	0	0	0	0	1	8	*	神座 梨乃	8	0	3	2	5
9	*	鈴木 沙和	6	0	3	0	2	9		岡澤 美侑	0	0	0	0	0
10		粕尾 夢	2	0	1	0	1	10		山本 晴寿未	0	0	0	0	0
11		刈部 花南	0	0	0	0	2	11		塚本 ひかり	3	1	0	0	0
12		清水 りょう	3	0	1	1	1	12		藤原 花菜	0	0	0	0	1
13		阿久津 みなみ	4	0	2	0	0	13		月松 蒼	2	0	1	0	4
14		鈴木 結稀	1	0	0	1	0	14		大城 えいみ	6	2	0	0	0
15		藤﨑 唯愛	0	0	0	0	0	15		醍醐 瑳璃	1	0	0	1	1
16		小野 椿姫	0	0	0	0	0	16		角田 帆華	0	0	0	0	1
17		齋田 夢良	4	0	1	2	0	17		田中 凛	0	0	0	0	0
18		小林 由奈	0	0	0	0	0	18		宮﨑 琴音	0	0	0	0	1
コーチ		大房 建太					0	コーチ		一関 智子					0
		合計	77	2	26	19	15			合計	34	4	8	6	19

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール

関東大会第三日目、女子準決勝は栃木県代表陽南中と千葉県代表昭和中の決勝戦への切符をかけた一戦。

第１P、互いにハーフコートDefからのスタート。昭和中は＃５坂口の３Pで先制。対する陽南中は＃４呼子、＃６富澤のインサイドプレイを中心に反撃。その後も、陽南中の＃４呼子、＃７太田の粘り強いOffリバウンドからスコアを重ねていく。流れを掴みたい昭和中だが、＃４大城が第１Pで３つのファウルをしてしまうなどうまく流れを掴めず、17-8と陽南中リードで第１Pを終える。

第２P、陽南中は＃４呼子のドライブ、ポストプレイからのジャンプショットやDefの裏のスペースにボールを集めるなど、多彩な攻撃で点差を広げていく。対する昭和中は、＃６野本が体を張ったゴール下からファウルを誘うなど、粘りを見せるも中々点差は縮まらず、36-17と陽南中の19点リードで前半を終える。

第３P、陽南中＃５高橋の３Pでスタートする。点差を縮めたい昭和中は＃７小松崎のドライブや＃１４大城の３Pなどでスコアを重ねるが、陽南中＃９鈴木、＃４呼子が得点を重ね点差を縮めさせない。昭和中は第３P残り3分を切り、オールコートDefで積極的にボールを奪いに行くが、陽南中は速いパスワークでプレスを突破していきさらに差を広げ、57-30で第３Pを終える。

第４P、昭和中はメンバーを変えながら、オールコートでプレスをかけ続けるも、陽南中も速い展開でさらに点差を広げていき、77-34で陽南中が関東大会決勝進出を決めた。

最後までベンチ、応援席と一体となって全力で戦い抜いた両チームの全国大会での活躍に期待したい。